

第180回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

期 日 2019年6月20日（木）午後6時半～8時半

講 師 尾畑 文正（おばた ぶんしょう）氏 （同朋大学名誉教授）

講 題 本願文に学ぶ—五濁悪世のただ中で—

講師紹介 1947年三重県生まれ。同朋大学卒業、大谷専修学院卒業、大谷大学大学院博士課程満期退学。真宗大谷派南米開教前監督。現在、同朋大学名誉教授。真宗大谷派三重教区泉称寺前任職。

著 書 『真宗仏教と現代社会』（福村出版）、『親鸞聖人の手紙から』、『仏さまの願い—四十八のメッセージ』（東本願寺）、『社会に関わる仏教—この現実のただ中で—』（樹心社）など多数

先生からのメッセージ

真宗門徒の生活の要は聞法です。それは問題のない更地ですわけではありません。それこそ問題のいっぱいある娑婆世界の只中、仏教でいう五濁悪世に在って絶対普遍の法により、相対有限な「私と私の世界」の真実と虚偽に目を覚ますことです。今回は阿弥陀の四十八願文の冒頭部分を取り上げて、阿弥陀の本願が私に何を語るのかを考えてみます。

MEMO

次回 第181回 仏教公開講座 ご案内

期 日	2019年7月20日(土) 午後6時半～8時半
講 師	池田 勇諦(いけだ ゆうたい)氏 (同朋大学名誉教授)
講 題	本願文に学ぶー五濁悪世のただ中でー
講師紹介	1934年三重県桑名市に生まれる。 同朋大学名誉教授 真宗大谷派「講師」 三重教区桑名組西恩寺前住職

メッセージ

あるお家で拝見した二枚の色紙が忘れられません。
一枚は「逃げてはならぬ」、もう一枚は「逃げることばかり」。
この一対の色紙がわたしたちに語りかけている問題に耳を傾けたい。